



小野澤 志乃さん
長野県湯田中温泉
旅館はくら

例年は雪深い長野も、暖冬の影響で雪解けも進み、早い春を迎えています。前号の鹿教湯温泉・斎藤ホテルの斎藤育子さんよりバトンを受け取りました、長野県湯田中温泉

泉・旅館はくらの小野澤志乃でございます。昨年、長野市にございませう善光寺の前立本尊の御開帳の年でございます。本年も同じく7年ごと、寅と申の祭典の年でございます。いま

各地の諏訪神社の総本社であり、国内にももともと古い神社の一つに数えられます。長野県内には諏訪大社が御柱祭の正式名称は「式年造営御柱大祭」です。4月から5月にかけて、御柱を山から山へ曳き出す「山出

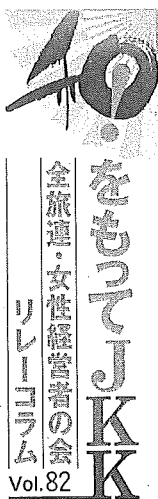
今年、御柱祭の熱気が充満

し、神社までの道中を曳き御柱を各社殿四隅に建てる「里曳き」が行われます。御柱そのものは、樹齢1500年を優に超える7ミリの太木で、長さ約17メートル、直径1メートルあまり、重さ約10トンの巨木です。諏訪大社の御柱祭では、4月の山出しの際の熟練の「木遣り（きやり）」、めぐりに

大勢の若衆を乗せたまま御柱が一気に急坂を下る「木落とし」、御柱を雪解け水で洗い清める意味があるといわれる「川越え」、大きな御柱を技を駆使して難所の曲り道を通す「大曲」などで厳肅かつ勇壮な姿を一目見ようと多くの見物客が押し寄せます。

一方、5月の里曳きでは「神賑い」と呼ばれる騎馬行列や長持ち、花笠踊り、龍神の舞などが繰り出して、御柱行列を盛り上げ、歴史絵巻さながらに華やかに練り広げられます。騎馬行列は江戸時代の御柱警護が始まりとされ、往時の面影を色濃く残しています。

リレーのバトンは、お隣の新潟県越後湯沢温泉・和みのお宿滝乃湯の長松由紀子さんにお渡しします。



全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.82

「御柱祭」です。御柱祭という神事を司る諏訪大社は、全国各地の諏訪神社の総本社であり、国内にももともと古い神社の一つに数えられます。長野県内には諏訪大社が御柱祭の正式名称は「式年造営御柱大祭」です。4月から5月にかけて、御柱を山から山へ曳き出す「山出

し、神社までの道中を曳き御柱を各社殿四隅に建てる「里曳き」が行われます。御柱そのものは、樹齢1500年を優に超える7ミリの太木で、長さ約17メートル、直径1メートルあまり、重さ約10トンの巨木です。諏訪大社の御柱祭では、4月の山出しの際の熟練の「木遣り（きやり）」、めぐりに

大勢の若衆を乗せたまま御柱が一気に急坂を下る「木落とし」、御柱を雪解け水で洗い清める意味があるといわれる「川越え」、大きな御柱を技を駆使して難所の曲り道を通す「大曲」などで厳肅かつ勇壮な姿を一目見ようと多くの見物客が押し寄せます。

一方、5月の里曳きでは「神賑い」と呼ばれる騎馬行列や長持ち、花笠踊り、龍神の舞などが繰り出して、御柱行列を盛り上げ、歴史絵巻さながらに華やかに練り広げられます。騎馬行列は江戸時代の御柱警護が始まりとされ、往時の面影を色濃く残しています。

リレーのバトンは、お隣の新潟県越後湯沢温泉・和みのお宿滝乃湯の長松由紀子さんにお渡しします。